



CLUB OFFICE
 京都YMCA 三条本館
 京都市中京区三条通柳馬場角
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2016

7

Bulletin
 2016.7.1発行
 第31巻第1号通巻367号

主
 題

国際会長 私たちの未来は、今日から始まる “Our Future Begins Today”
 アジア会長 ワイズ運動を、尊重しよう “Respect Y's Movement”
 西日本区理事 ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を
 “Energizing Y's Men's Club with the Y's spirit!”
 京都部部长 子供たちの未来のために さ始めよう ワイズの叡智と行動で
 ネット主任 前に向かって！ “For The Future!”

聖
 句

主は、決してあなたをいつまでも捨て置かれはしない。主の慈しみは深く 懲らしめても、また憐れんでくださる。人の子らを苦しめ悩ますことがあってもそれが御心なのでない。

哀歌 3章 31～33節

会長主題

いつでも
 本気

会長 蒔田 茂夫
 副会長 三村 良行
 森 伸二郎
 書記 宇高 史昭
 会計 今西 英隆
 林外会長 蒔田 智美

強調月間

Kick off・EMC-C

7月 例会案内

3日(日) サバエワーク

今夏も京都YMCAのキャンプが始まります。子供達が安全にキャンプができるように開設ワークに参加しましょう。

20日(水) 定時総会

この一年の活動が、充実したものとなるように、十分な検討・討議をしましょう。

例会出席

6月第一例会	14名
6月第二例会	10名
在籍者数	15名
メンバー	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	円
累計	24,000円

ファンド

	円
累計	431,954円

ニコニコ

6月第一例会	0円
6月第二例会	0円
累計	62,000円



『いつでも本気！』

第31代会長 蒔田 茂夫

前期に続き会長という重責をお引受け致しました事、真摯に受け止めしっかり努めさせて頂く所存です。クラブメンバーの皆様にはより一層の御指導、御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

今期のプリンスクラブは、設立30周年の節目に加え廣井京都部長を輩出すべく期であります。通年のクラブの事業もさることながら大変タイトなスケジュールをこなさなければならない一年となると思います。そこで今期の会長主題を【いつでも本気！】と決めました。限られた時間やメンバー数などクラブを取り巻く現状は決して楽観はできません。しかしメンバーひとりひとりが「本気」を出して考え行動する事で必ず乗り越え、そして喜びを感じられる。そう信じています。

仕事やスポーツ、遊びでも本気ですれば何故か楽しかったりすがすがしく感じたり。そこで前期の主題に引っ掛けて…本気で喜び本気で楽しみ本気で笑おう！

プリンスクラブの皆様、今期はとことん本気を出してみようではありませんか。皆様の本気で素晴らしい一年にしましょう。今期一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

6月第一例会

2016/6/1
澤田 哲平

6月第一例会、まずは2015年9月に入会の今西ワイズと2016年2月入会のわたくし澤田が新入会員のメンバースピーチをさせていただきました。

何でもありのスピーチとのことでしたので、大学からこれまでの歩みをざっとお話ししました。ちょっと恥ずかしい(?)内容もありましたが、まずは自分のことをきちんと知っていただきたいという思いで話しました。みなさんには興味深く聞いていただき、私自身のことを知りたい、と聞いていただいているように感じとれました。蒔田会長が、メモを取られている姿が印象的でした。

また今西ワイズは、仕事観や自分自身の生き方、そしてゴルフへの熱い想い！について語られ、真っ直ぐで誠実な人柄が伝わるスピーチを聞けました。

そしてスピーチタイムの後は、引き続き9月に行われる京都部部会に向けての会議です。これまでは構成や出演者の選定、予算などの検討が続いていましたが、それらも概ね形が出来上がり、次は参加要請アピールについて。二人体制で各クラブの例会にアピールしに行くことになり、担当をそれぞれ決定しました。私自身、他クラブへの例会へ参加するのは初めてで、少し緊張しますが、きちんとアピールしていきたいと思います。



西日本区大会

2016/6/25-26

6月24日(金)から26日(日)に大阪松下IMPホールで開催されました。参加人数は約780名、北は石巻広域クラブから南は鹿児島クラブまでのワイズメンが集まりました。24日の前夜祭は我がクラブからは出席者は無く25日9:00の役員会に廣井次期京都部部長が出席、早朝から大変とこぼしておられました。我々は13:00より出席、まずはオープンセレモニーで各部部長と各クラブ会長のバナーセレモニーが始まりました。

順番が我クラブの蒔田会長の時には力強く返事をされ、また会場からマキチャ〜ンの声援に答えておられました。続いて遠藤理事の開会点鐘、ワイズソング、来賓祝辞と続き式の中盤、休憩を挟み双子のバイオニストHappyTwinsによる演奏会があり、大変和やかな西日本区大会になりました。続いてこの大会の特別企画として「東日本大震災をあらためて考える」と題して、石巻広域クラブの清水弘一ワイズ、熊本ジェーンズクラブの立野康博ワイズの当時の震災の状況をスライドと共に説明がありました。思い出せば私と岡西ワイズとで2年前に東日本災害の現状を知る為に、バイクでツーリングした時に清水ワイズが2日間、我々を先導して私共が知らない所まで細かく案内して頂き震災の恐ろしさを深く感じました。今回もお話を聞き、2年前とほとんど復興がされてないのを感じました。この企画で私の心に深く残ったのは立野ワイズのお話の中の2枚の写真です。1枚目は瓦礫の中の学校のグラウンドで一人のお婆さんが後ろ向きに座っておられ、その少し離れた所にピンク色のランドセルが2つポツと置いてあります。おそらくお孫さんが此処で亡くなられ、まだ現実を受け入れが出来ずお婆さんが座っているのでしょうと立野ワイズの説明が続くと目頭に熱いものを感じました。もう1枚ですが泥まみれのお母さんが、また泥まみれの我が子を抱いて途方に暮れている写真です。おそらくお子さんは既に亡くなっているのでしょう。今回我々はニュースでしか知りませんが現地では大変な状況だったので。改めてこの大震災を考え直す良い機会と思い、まだまだ支援が必要と思いました。第二部はホテルニューオータニ大阪で懇親会が行われ、京都部部会のアピールが出来ないので手分けして会場の前で入場される方々にパンフレットをお渡しして部会への出席のお願いをいたしました。二日目事業主任報告並びに表彰が行われ続いて理事・役員引継式が有り高田京都部部長より廣井次期部長へ引継が行われました。いよいよ京都部のスタートです。

6月第二例会 引継例会

2016/6/18
宇高 史昭

6月18日(土)午後5時30分からグランドプリンスホテル京都 ゴールドルームで引き継ぎ例会を持ちました。

今期の各委員長への感謝の盾の贈呈、メンバー表彰に続き、蒔田会長が次期も続投される三役引き継ぎが行われました。

今回は親クラブであるバレスクラブの隠塚ドライバー委員長や子クラブのウエルクラブの田栗会長も駆けつけていただき激励のご挨拶を頂きました。また、ヒップホップ系ダンスの女性ダンサー2名をゲストに迎え、9メートルの天井高さを誇るオーバル形状の少し広い会場でしたが、それを撥ねのけ、スライドによる今期の活動のふりかえりと共に今後新メンバーの獲得などの課題を再確認した今期を締めくくる、正に蒔田会長主題にある喜び、楽しい笑いのある例会となりました。

次会長主題として掲げられた「いつでも本気！」の活動が来月から展開します。特に次期は、廣井京都部長の下でキャビネットなどの役員、部会のホストを務めます。また1986年11月に発足したプリンスクラブは2017年度に30周年を迎え、若手メンバーの増強などの課題克服に向けて飛躍の年となるようメンバー一同が決意を新たにす機会となった例会でした。

最後に蒔田会長お疲れさまでした。次期もよろしゅう頼みます。



北京都フロンティアクラブ設立記念式典

2016/6/19
宇高 史昭

2016年6月19日(日)に京都の北部にある舞鶴市に京都部で19番目のクラブ 仮称 北京都フロンティアワイズメンズクラブが設立されました。設立総会に続き同市のホテルマーレたかたで行われた設立記念式典に、プリンスクラブから、廣井次期京都部長、飯尾次期京都部会計、西村次期京都部メネット主査、宇高が出席しました。

若々しい(平均年齢40才?)メンバー16名が記念式典に顔を揃え、YMCAの歌にある「開拓」の精神に因んで、「フロンティア」という名前を冠したクラブ名をつけたと辻直紀初代会長の力強い挨拶でスタートを切った新しいクラブが設立されました。チャーターナイトは、京都部部会の直前に開催され、同日認証を受け正式に活動がスタートします。

若々しい(平均年齢40才?)メンバー16名が記念式典に顔を揃え、YMCAの歌にある「開拓」の精神に因んで、「フロンティア」という名前を冠したクラブ名をつけたと辻直紀初代会長の力強い挨拶でスタートを切った新しいクラブが設立されました。チャーターナイトは、京都部部会の直前に開催され、同日認証を受け正式に活動がスタートします。



ののさん応援チャリティーゴルフコンペ

2016/6/19
今西 英隆

第一回のののさん応援チャリティーゴルフコンペが、榎木ワイズのホームコース「近江カントリークラブ」で実施されました。まず、ののさんとは、虐待で家に帰れない女子を守る子供シェルター「はるの家」を運営するNPO法人です。以前、榎木ワイズのゲストスピーカーとして例会にご参加頂きはじめて、メンバーもその活動の詳細を学び、今回のチャリティーコンペを実施する運びになりました。

当日は、東京サンライズ長津ワイズをはじめ、多くのゲストにご参加頂き約20名で梅雨空ゴルフを楽しみ、優勝がウイングクラブ宮谷ワイズ、ベスグログが78の岡西ワイズという結果でした。チャリティーに関しても、東京サンライズのメンバーや、当日参加できないプリンスクラブのメンバーからの多大なご協力も加わり、多くの愛をお届けできたのではと感じております。

また、今回ご参加頂いたゲストの方々にも、「今後も応援するので、是非頑張って続けて下さい！」と言って頂きました。

サンライズクラブ大より 6月例会は総会で、卓話もなく、議題を淡々とこなし、その後サンライズの抱える諸問題を討議しました。
第二例会は「お散歩例会」。今回は東京の近郊、江戸時代には絹織物と木材の集散地として栄えた埼玉県の飯能を散策しました。いつものとおりそば屋でガソリン補給の後、真夏のような気候の中、天覧山(標高195m)を目指してダラダラ坂を黙々と歩きました。頂上でのビールは至福の時でした。河原に下りしばしの休息の後、飯能駅より所沢に移動。大谷会長のお疲れさん会を開催。帰りの電車を気にしながらの二次会も盛り上がり、遅くまで騒いでいました。



1. サマーキャンプ夏期集中プログラム受付開始
 京都YMCAでは、今年も夏休み中の子ども達のためのサマーキャンプとスイミング・体操の夏季集中プログラムを実施いたします。下記よりお申し込みください。

- 夏季集中プログラム (TEL)075-255-4709
- サマーキャンプ (TEL)075-231-4388
 (Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

2. ICCPJホストファミリー募集

京都YMCAは毎年夏、日本と台湾の交流を深めるために、台湾・台中YMCAリーダーの受け入れを行っています。その滞在期間中、台湾リーダーに日本家庭の日常生活や、日本文化に触れてもらうためにホームステイ及びホームビジットを実施したいと考えています。ぜひご協力ください。

●ホームステイ

受入れ期間：下記からお選びください。

- ①7月17日(日)夕～22日(金)昼
- ②7月25日(月)夕～29日(金)朝
- ③7月30日(土)夕～8月8日(月)朝

※期間中サバエキャンプ場に泊まること有り。

受入れ要件：1家族1名受け入れ
 公共交通機関(電車・バス等)で京都YMCAまで1時間以内で通えるご家庭。宿泊と朝食、夕食の提供。
 個室もしくは女性と同室のお部屋の提供。
 受け入れ最終日が朝までの場合は8時に京都駅集合できるようご協力ください。ホームステイ謝金：薄謝ですが、一人受入につき一日2,000円の食費補助をお支払いたします。

●ホームビジット

受入れ期間：7月18日(月)～8月6(土)のうち1日 午後以降3時間程度 ※宿泊はしません。
 受入れ要件：1家族1～3名受け入れ
 公共交通機関(電車・バス等)で京都YMCAまで1時以内で通えるご家庭。昼食もしくは夕食の提供。
 お問い合わせ・お申込み：京都YMCA(TEL)075-231-4388
 担当：關(せき)

3. 熊本地震復興支援募金 ご協力をお願い

4月14日から熊本県で発生している連続地震により、依然として多くの人々が不安な中避難生活を余儀なくされています。京都YMCAは一日も早い安全の確保と復旧のために復興支援募金を行っております。みなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。熊本地震支援募金：地域コミュニティ復興を前提とした募金全般。熊本YMCAが指定管理者となっている、「益城総合運動公園・体育館」及び「御船町スポーツセンター」避難所運営、現地ボランティアコーディネーター派遣、活動運営費など。

熊本地震・被災YMCA支援募金：被災した熊本YMCA、熊本大学YMCA花凌会の再建・運営支援を目的とした募金全般。

募金方法：京都YMCAの各階窓口にお届けいただくか、以下にご送金ください。

郵便振替：01050-7-19132

加入者名：京都YMCA奉仕活動基金

※上記募金の種類をご確認の上、通信欄に「①熊本支援」「②被災YMCA支援」かをお書きください。特に記載がない場合は①と②に半額ずつ振り分けさせていただきます。

京都YMCA会員協議会報告

宇高 史昭

京都YMCAからプリンスクラブへ感謝状を受け取りました。

2016年6月24日(金)午後7時から京都YMCA会員協議会が開催され、京都YMCA亀井剛理事長から在京のワイズメンズクラブのこの1年間のYMCAの活動への奉仕・支援に対し、感謝状の贈呈がありました。わがプリンスクラブは蒔田会長が代表して受け取って頂きました。蒔田会長1年間本当にお疲れ様でした。(出席：蒔田会長、岡西ワイズ、宇高ワイズ)

6月度 役員会報告

報告事項

●荒木君退会に伴い、飯尾豊ワイズに地域奉仕環境委員長をお引き受けいただきました。

承認された事項

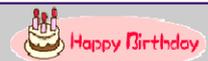
- 荒木利彦大会の件
- 委員会事業報告書を定時総会の議案とする。
- 年間スケジュールおよび委員会事業計画書を定時総会の議案とする。

7月 スケジュール

- 3日(日) サバエ開設ワーク
8:30 京都YMCAサバエキャンプ場
- 20日(水) 第二例会
18:00 グランドプリンスホテル
- 27日(水) 役員会
19:00 京都YMCA

各自担当クラブへ、京都部会のアピールに行く。

7月



2日 小野 敏明ワイズ

<編集後記>

初ブリテンということで、色々不手際があり、ご迷惑をおかけしたことかと思えます。えーっと、ここはどうだったっけ？と過去のブリテンを見まくっていますが、そのおかげで、1年を通してどのような活動が行われているのかが、とても分かってきました。楽しいブリテンにしていきたいと思えますので、皆様、どうぞ原稿の期限は守っていただけますようお願いいたします。